



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月12日

上場会社名 株式会社 ビケンテクノ 上場取引所 東
コード番号 9791 URL <https://www.bikentechno.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶山 龍誠
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 神月 義行 TEL 06-6380-2141
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,856	5.2	558	62.1	587	30.0	414	46.5
2025年3月期第1四半期	8,417	△3.2	344	△28.0	451	△12.6	283	△10.0

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 362百万円 (10.7%) 2025年3月期第1四半期 327百万円 (23.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	55.01	—
2025年3月期第1四半期	37.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	40,653	21,907	53.9
2025年3月期	40,351	21,650	53.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 21,907百万円 2025年3月期 21,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	3.8	1,500	5.3	1,600	3.4	1,100	12.4	145.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	7,718,722株	2025年3月期	7,718,722株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	174,966株	2025年3月期	174,966株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	7,543,756株	2025年3月期1Q	7,543,756株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるビルメンテナンス業界を取り巻く経営環境は、企業活動の活性化、首都圏や関西圏での大型開発事業の進展、緩やかな経済環境の回復等が進む一方で、人件費等の上昇、有資格者を含む人材確保問題の顕著化、米国からの関税引き上げへの経済全体への先行き不安感等が重畳的に影響を及ぼし、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下ではありますが、当社グループにおいては、本業のビルメンテナンス事業において大型再開発案件を含む新たな商業施設や物流施設のメンテナンス業務等の受注増加や、経済活性化に伴う工事受注増による堅調な業績の伸びがみられ、前年同期と比較して売上高、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,856百万円（前年同期比5.2%増）、経常利益は587百万円（前年同期比30.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は414百万円（前年同期比46.5%増）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

① ビルメンテナンス事業

ビルメンテナンス事業では、上記で説明させていただいた要因等により、前年同期と比較して売上高が増加し、人件費高騰等の影響はありましたが、セグメント利益も増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,913百万円（前年同期比5.7%増）、セグメント利益は1,037百万円（前年同期比22.4%増）となりました。

② 不動産事業

不動産事業では、不動産の売買、仲介及び保有している不動産の賃貸等を行っております。当第1四半期連結累計期間においては不動産売却の成立はありませんでしたが、取得物件の賃貸収入の増加等により、前年同期と比較して売上高、セグメント利益が増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は188百万円（前年同期比14.0%増）、セグメント利益は53百万円（前年同期比48.8%増）となりました。

③ 介護事業

介護事業では、介護施設の運営や介護サービスの提供を行っており、入居者様・ご家族様の立場に立った高いレベルのサービスを提供しております。各施設とも引き続き、感染予防対策に重点を置きながらの営業活動となっていること等から稼働率回復に時間を要しており、また介護人材確保のための費用も増加したことにより、前年同期と比較して売上高が減少し、セグメント損失が増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は216百万円（前年同期比1.6%減）、セグメント損失は29百万円（前年同期は26百万円のセグメント損失）となりました。

④ フランチャイズ事業

フランチャイズ事業では、サルヴァトーレ・クオモ、やきとり家すみれ、プロント、ミスタードーナツ、銀座に志かわ等の店舗展開を行っていましたが、銀座に志かわ堺東店を2024年10月に、やきとり家すみれ五反田店を2025年2月に、それぞれ閉店いたしました。すみれ五反田店の跡には自社ブランドとして新店舗の串揚げやみつ八を2025年3月より営業しております。閉鎖した店舗の影響等により、前年同期と比較して売上高、セグメント利益が減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は222百万円（前年同期比1.7%減）、セグメント利益は4百万円（前年同期比15.4%減）となりました。

⑤ ホテル事業

ホテル事業では、東京と沖縄で2棟のホテルを運営しております。前年5月末までは売却したベルケンホテル東京の運営を受託していたことから、前年同期と比較して売上高は減少いたしました。一方、アフターコロナが浸透して人々の移動が活性化したことによる影響で、引き続き好調な2棟のホテルの業績が大幅に向上し、前年同期と比較してセグメント利益は増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は231百万円（前年同期比2.6%減）、セグメント利益は78百万円（前年同期比35.8%増）となりました。

⑥ その他事業

その他事業では、フードコート運営事業、太陽光発電事業、当社の営業活動のネットワークを生かした関連商品の販売事業等を行っております。フードコート運営事業において客足の回復がみられたものの、人件費高騰や物価高による経費増の影響もあり、前年同期との比較では売上高は増加いたしました。セグメント損失は拡大いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は84百万円（前年同期比2.9%増）、セグメント損失は13百万円（前年同期は9百万円のセグメント損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ302百万円増加し、40,653百万円となりました。これは主に、販売用不動産の取得によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ45百万円増加し、18,745百万円となりました。これは主に、借入金の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ257百万円増加し、21,907百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日公表の「2025年3月期決算短信」に記載のとおりであり、業績予想は修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,557,205	8,985,193
受取手形、売掛金及び契約資産	4,310,003	3,874,065
商品及び製品	18,943	19,444
販売用不動産	5,583,345	6,311,508
未成工事支出金	23,870	34,250
原材料及び貯蔵品	47,707	46,920
その他	1,212,352	1,094,234
貸倒引当金	△76,274	△62,830
流動資産合計	20,677,154	20,302,786
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,639,315	4,769,983
土地	10,185,812	10,567,081
その他（純額）	403,926	452,909
有形固定資産合計	15,229,054	15,789,974
無形固定資産		
のれん	520,820	495,012
その他	241,560	237,102
無形固定資産合計	762,380	732,114
投資その他の資産		
その他	3,770,305	3,865,318
貸倒引当金	△87,716	△36,743
投資その他の資産合計	3,682,588	3,828,575
固定資産合計	19,674,024	20,350,664
資産合計	40,351,178	40,653,450

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,730,399	1,408,828
短期借入金	1,700,000	2,900,000
1年内返済予定の長期借入金	2,634,771	2,575,716
未払法人税等	191,059	223,774
賞与引当金	432,064	213,168
不正関連損失引当金	7,151	7,151
その他	2,892,514	3,397,893
流動負債合計	10,587,961	10,726,531
固定負債		
長期借入金	6,305,993	6,089,460
役員退職慰労引当金	249,867	249,747
退職給付に係る負債	442,228	473,493
資産除去債務	110,362	124,734
その他	1,004,230	1,081,874
固定負債合計	8,112,681	8,019,309
負債合計	18,700,643	18,745,841
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,808,800	1,808,800
資本剰余金	1,672,968	1,672,968
利益剰余金	18,193,131	18,502,469
自己株式	△78,566	△78,566
株主資本合計	21,596,334	21,905,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298,502	278,550
為替換算調整勘定	△286,976	△316,948
退職給付に係る調整累計額	42,676	40,335
その他の包括利益累計額合計	54,201	1,937
非支配株主持分	—	—
純資産合計	21,650,535	21,907,609
負債純資産合計	40,351,178	40,653,450

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8,417,695	8,856,222
売上原価	6,593,802	6,776,289
売上総利益	1,823,892	2,079,933
販売費及び一般管理費	1,479,413	1,521,544
営業利益	344,478	558,388
営業外収益		
受取利息	6,279	2,953
受取配当金	9,671	9,831
受取賃貸料	8,590	9,529
助成金収入	7,402	11,607
為替差益	74,904	25,070
その他	45,609	28,702
営業外収益合計	152,457	87,694
営業外費用		
支払利息	16,877	31,863
支払手数料	2,450	2,366
貸倒引当金繰入額	155	1,820
その他	25,618	22,652
営業外費用合計	45,101	58,703
経常利益	451,834	587,379
特別利益		
固定資産売却益	5,685	33,083
投資有価証券売却益	—	17,680
特別利益合計	5,685	50,763
特別損失		
固定資産除却損	—	370
特別損失合計	—	370
税金等調整前四半期純利益	457,520	637,772
法人税、住民税及び事業税	65,140	149,578
法人税等調整額	109,065	73,213
法人税等合計	174,206	222,792
四半期純利益	283,313	414,980
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	283,313	414,980

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	283,313	414,980
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,260	△19,951
為替換算調整勘定	△69,259	△29,971
退職給付に係る調整額	83,384	△2,340
その他の包括利益合計	44,384	△52,264
四半期包括利益	327,698	362,716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	327,698	362,716
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビルメンテ ナンス事業	不動産事業	介護事業	フランチャ イズ事業	ホテル事業	計				
売上高	7,486,216	164,956	219,673	226,493	238,015	8,335,354	82,340	8,417,695	—	8,417,695
セグメント利益 又は損失(△)	847,759	35,771	△26,929	5,789	58,160	920,551	△9,064	911,487	△567,008	344,478

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フードコート運営事業、太陽光発電事業、病院経営コンサルティング事業、環境衛生事業、物販事業及び保育事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△567,008千円は、各報告セグメントに含まれていない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない業務推進のための共通費用や総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビルメンテ ナンス事業	不動産事業	介護事業	フランチャ イズ事業	ホテル事業	計				
売上高	7,913,013	188,033	216,164	222,576	231,724	8,771,510	84,711	8,856,222	—	8,856,222
セグメント利益 又は損失(△)	1,037,929	53,223	△29,666	4,895	78,958	1,145,341	△13,693	1,131,647	△573,259	558,388

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フードコート運営事業、太陽光発電事業、病院経営コンサルティング事業、環境衛生事業、物販事業及び保育事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△573,259千円は、各報告セグメントに含まれていない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない業務推進のための共通費用や総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	93,633千円	107,254千円
のれんの償却額	25,808	25,808